

# プレスフランジ・チャッキ弁 Q&A

## プレス製品共通

### Q. イタリアのステンレス材質はAISIだけど、JISとの違いはありますか？

A. 同等と言えます

■材質成分比較表 \*数値：MIN-MAX \*実測値：ミルシートより抜粋

化学成分	C	Si	Mn	P	S	Ni	Cr
AISI304	0-0.08	0-0.75	0-2	0-0.04	0-0.03	8-11	18-20
SUS304	0-0.08	0-1	0-2	0-0.045	0-0.03	8-10.5	18-20
実測値	0.026	0.33	1.75	0.025	0.001	8.1	18.08

\*C（カーボン）の含有量が少ないためL材（SUS304Lなど）に近い耐食性能があります。

### Q. 実績はありますか？

A. 欧州では一般汎用材です

\*日本ではプレスフランジ30-50Aは約30年前からポンプ部品として存在します。

### Q. 国土交通省など、公的機関に認められていますか？

A. NETIS（国土交通省新技術情報提供システム）に登録されています。

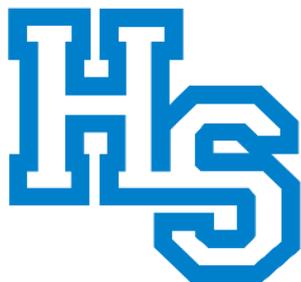
\*NETIS登録番号：KT-210076-A

### Q. 在庫品ですか？受注生産品ですか？

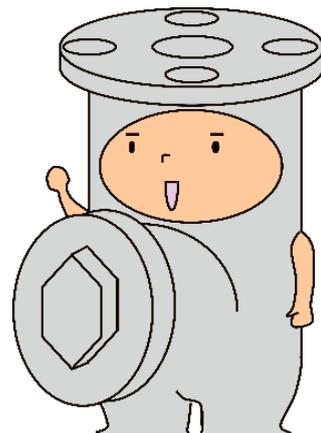
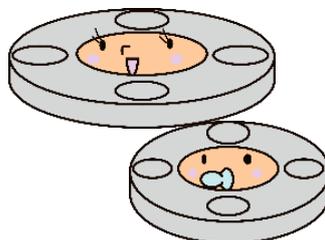
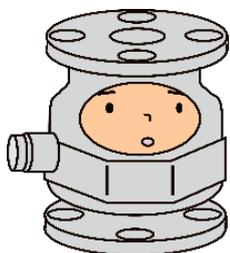
A. プレスフランジ・チャッキ弁共にセンター在庫品です。

### Q. サンプル品の貸し出しはありますか？

A. あります。最寄りの弊社営業拠点までお問い合わせください。



## プレスフランジ プレスチャッキ弁



■ 溶接フランジ



■ ルーズフランジ



■ ふたフランジ



■ ねじ込み（めねじ）

フランジ



■ ねじ込み（おねじ）

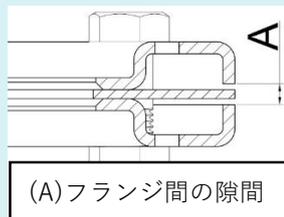
フランジ



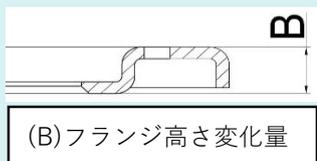
**プレスフランジ**

**Q. 一般的な（板）フランジと同様に使用できるの？**

**A. 締付トルク：通常締付トルク106N mのところ160N mでも変形しません**

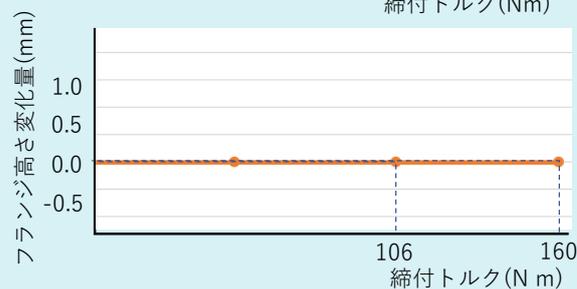


(A)フランジ間の隙間



(B)フランジ高さ変化量

\*締付前とトルク解放後



**A. 内圧：5.0MPaかけても漏水しません**

<試験結果>

ルーズフランジ65A：1.75MPa/2.5MPa/4.0MPa 漏水無し(5.7MPa 漏水発生)

ルーズフランジ100A：1.75MPa/2.5MPa/4.0MPa 漏水無し(6.7MPa 漏水発生)

\*ノンアスパッキン使用時の試験データ。金属枠付きパッキンでは8MPaでも漏水なし



試験風景



手押しポンプ

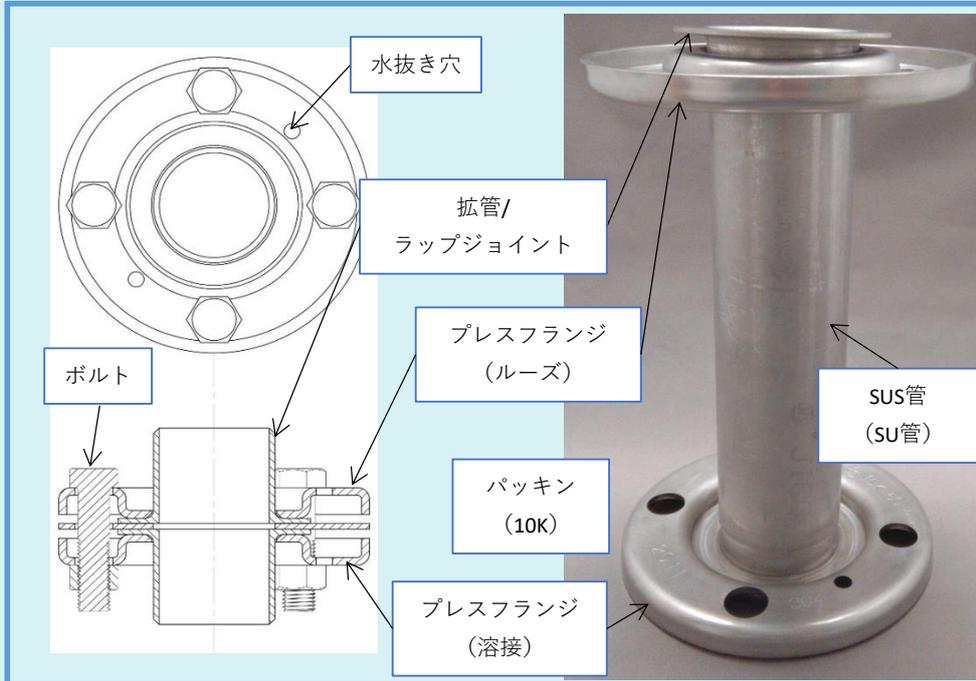
**Q. 腐食には強いですか？**

**A. SUS304のローカーボンタイプを使用しているため、鉄材や通常SUS304より腐食に強い傾向にあります。**

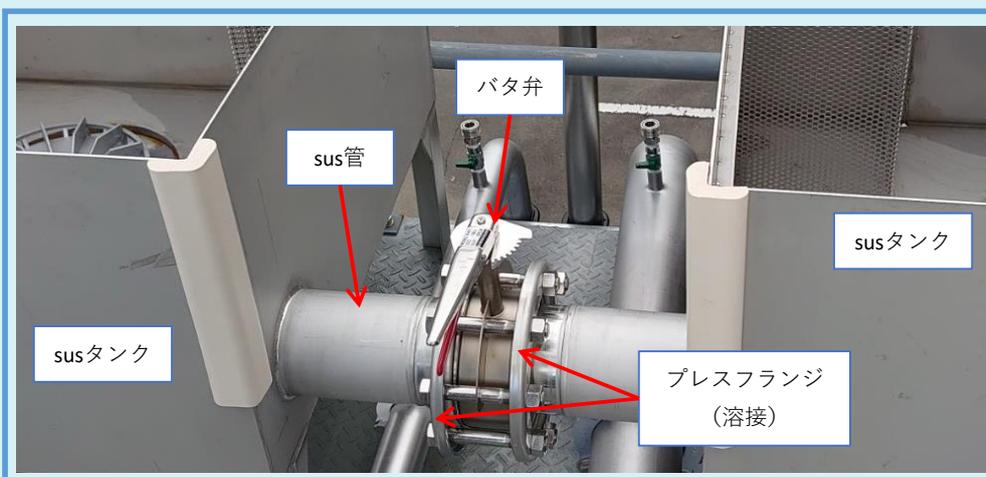
また、より腐食に強いSUS316も在庫品としてご用意があり、発注数量に寄りますが、特注で電解研磨処理も承ります。

**Q. 施工例を教えてください**

■ 施工例



■ 施工事例：連通管への組付け



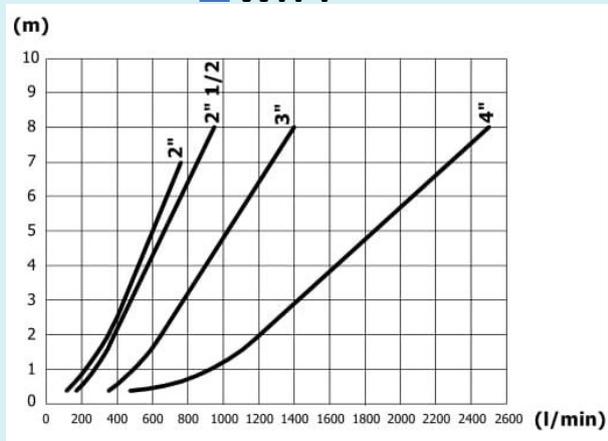


## プレスチャッキ弁共通

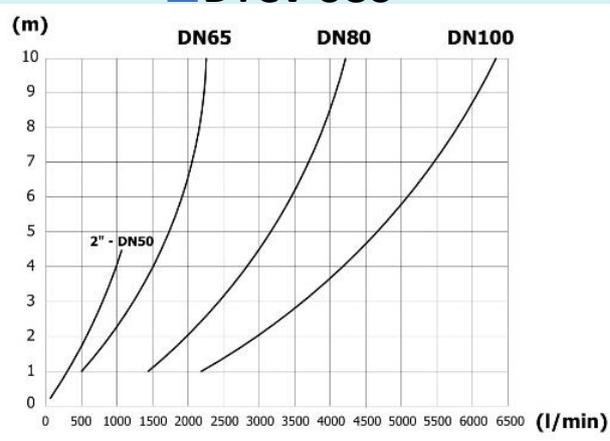
**Q.** 圧力損失はどれくらいですか？

**A.** 下記の圧力損失表をご参照ください

### ■ WH-P



### ■ DYCV-SUS



**Q.** 止水背圧はどれくらいでしょうか？

**A.** WHP : 2.0m、DYCV-SUS : 5.0m (水頭圧) です。

**Q.** 縦/横向きでの設置は可能でしょうか？

**A.** 可能です。

## WH-P (水撃防止チャッキ弁)

### Q. 耐久性能は十分ありますか?

A. 100万回起動しても使用に不具合無し  
\*水中ポンプ ON⇔OFF運転

### Q. 給水配管に使用できますか?

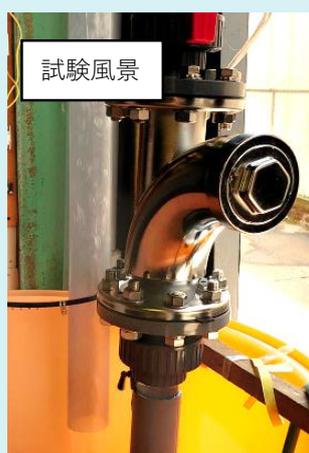
A1. JISS3200に基づく浸出試験を計画中です  
A2. メーター以降であれば日水協認定は不要です

### Q. 漏水対策は行っていますか?

A. 出荷前に全数漏水試験を行っています

### Q. 最小使用圧力は?

A. 0.025-0.035bar (0.25-0.35m)



## DYCV-SUS (ボールチャッキ弁)

### Q. 耐久性能は十分にありますか?

A. 2万回起動試験クリアしました

### Q. 汚水排水で使用できますか?

A. 使用できます。

材質はSUS316のローカーボンタイプを使用し、  
電解研磨処理をしているため、一般のステンレスよりも  
耐蝕性に優れています。

### Q. メンテナンスは可能ですか?

A. 可能です。

点検口部分の分解ができるため、メンテナンスが容易です。



小回り効く開発型エンジニアリングセールス

 **橋本産業**

HSプレス製品の  
各種試験データ・  
詳細はこちら

